

## アンケート調査 ご協力をお願い【住民】

日頃は、市政に、格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市は基盤的技術産業において日本屈指の産業集積を誇り、製造業は本市の重要な存立基盤となっています。しかし、近年の社会・経済状況の変化と共に、市内の住宅系・工業系用途地域において住工混在による問題が顕在化してきました。

本市における工業集積の重要性を鑑み、市では住工共生まちづくりへの取組みを進めてまいりましたが、より有効な施策実施に向け、今般住工共生まちづくり条例を制定することとなりました。そこで、住工共生についてどのような意識をお持ちかを把握し、今後住工共生のまちづくり条例の策定を進めていくうえでの大切な基礎資料とするため、アンケート調査を実施することといたしました。

このアンケート調査は、東大阪市民の中から無作為抽出により選ばれた800人の方を対象に、実施するものです。

ご回答は無記名でお願いするとともに、ご回答いただいた内容は統計的に処理いたしますので、あなた個人のお名前やご意見が特定されることはありません。また、ご回答いただいた内容は、調査の目的以外には使用いたしません。

お忙しいところ、お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、あなたのご意見をお伺いしたいと思いますので、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本市の住工共生まちづくり条例の制定に向けた取組みの進捗状況等につきましては、本市のホームページ（[www.city.osaka-sayama.lg.jp](http://www.city.osaka-sayama.lg.jp)）で随時公表しておりますので、ご参照ください。

平成24年7月

東大阪市長 野田 義和

### ご回答にあたってのお願い

封筒の宛名のご本人がご回答くださいますようお願いいたします。

それぞれの問で、あてはまる選択肢の番号に 印をつけてください。

「その他」に 印をつけられた場合には、( )内に内容をご記入ください。

ご記入は、黒や青のボールペンまたは鉛筆ではっきりとわかりやすくお願いいたします。ご回答が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に調査票を入れて、平成24年8月13日(月)までにお近くの郵便ポストに投函してください(切手は不要です)。

本調査についてご不明な点などがございましたら、下記へお問い合わせください。

東大阪市経済部 モノづくり支援室

電話 - - (直通) 担当: 、

．回答者様ご本人についてお聞きします。

問1 あなたのご住所はどちらですか。( )内に町丁名をご記入ください。

東大阪市( )町( )丁目

問2 あなたが現在のお住まいに入居したのはいつですか。( )内に年をご記入ください。

昭和・西暦( )年

問3 あなたの世帯はどのような家族構成ですか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1．単身              | 2．夫婦ふたり            |
| 3．親子二世帯(未成年の子がいる) | 4．親子二世帯(未成年の子がいない) |
| 5．親、子、孫の三世帯       | 6．その他( )           |

問4 あなたのご職業は何ですか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

- |               |                        |
|---------------|------------------------|
| 1．自営業         | 2．会社役員・会社員・派遣社員・公務員など  |
| 3．パート・アルバイトなど | 4．学生                   |
| 5．農林業など       | 6．無職(専業主婦・退職者・家事手伝い含む) |
| 7．その他( )      |                        |

問5 上記問4で「1．自営業」「2．会社役員・会社員・派遣社員・公務員など」「3．パート・アルバイトなど」「4．学生」を選んだ方にお聞きします。

あなたの勤務先もしくは通学先はどちらにありますか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

- |                        |
|------------------------|
| 1．自宅に併設している事業所         |
| 2．自宅に併設している事業所以外の東大阪市内 |
| 3．東大阪市内外               |

問6 あなたが平日にお住まいで過ごす(在宅している)時間帯は、おおむねどのようなものですか。  
あてはまるものすべてに をつけてください(自宅および自宅に併設している事業所で勤務されている方は、勤務の時間も含めお書きください)。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1. 午前6時から午前8時まで | 2. 午前8時から午後6時まで |
| 3. 午後6時から午後9時まで | 4. 午後9時から午前6時まで |

問7 お住まいの都市計画上の用途地域は何ですか。あてはまるものに 1つだけ をつけてください。

- |          |             |
|----------|-------------|
| 1. 工業地域  | 2. 準工業地域    |
| 3. 住居系地域 | 4. その他地域( ) |
| 5. 分からない |             |

第1, 2種低層住居専用、中高層住居専用、住居地域、準住居などを指します

問8 上記問7で「1. 工業地域」「2. 準工業地域」「3. 住居系地域」「4. その他地域」を選んだ方にお聞きします。

その用途地域であることを、お住まいに入居する前に知っていましたか。あてはまるものどちらかに 1つだけ をつけてください。

- |          |           |           |
|----------|-----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 入居後知った | 3. 知らなかった |
|----------|-----------|-----------|

## お住まいの周辺環境についてお聞きします。

問9 お住まいの周辺に工場がありますか。あてはまるものに 1つだけ をつけてください。

「1. 工場がある」を選んだ方は、その工場までの距離について、 ~ のうちあてはまるものに 1つだけ をつけてください。

- |          |                    |                  |
|----------|--------------------|------------------|
| 1. 工場がある | その工場までの距離 [ 隣接している | 隣接していないが10m以内にある |
| 10~30m程度 | 30m以上 ]            | 問10へ             |
| 2. 工場はない | 問11へ               |                  |

お住まいから一番近い工場についてお答え下さい。

問10 上記問9で「1. 工場がある」を選んだ方にお聞きします。

その工場はいつ頃建設されたものですか。あてはまるものに 1つだけ をつけてください。

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1. お住まいに入居後に、現所在地に建設・操業し始めた工場が多い |
| 2. お住まいに入居以前から、現所在地で操業している工場が多い  |
| 3. 分からない                         |

問11 現在のお住まいに入居以後、周辺の状況（環境）に大きな変化がありましたか。あてはまるものに2つまで をつけてください。

- 1. 入居当時とほとんど変わらない
- 2. 周辺に住宅が増えてきた
- 3. 周辺に工場が増えてきた
- 4. 周辺の工場が減ってきた
- 5. その他（ )

問12 現在、工場との関係において、お住まいの周辺環境についての満足度はどのようなものですか。あてはまるものに1つだけ をつけてください。

- 1. 大変満足している
  - 2. どちらかといえば満足している
  - 3. 普通である（どちらともいえない）
  - 4. どちらかといえば不満である
  - 5. 非常に不満である
- } 問14へ
- } 問13へ

問13 上記問12で、「4. どちらかといえば不満である」「5. 非常に不満である」を選択された方にお聞きします。

不満である理由はどのようなものですか。あてはまるものに3つまで をつけてください。

- 1. 工場からの騒音・振動・臭い等の問題がある
- 2. 工場が公道で作業をする
- 3. 火災発生で延焼等の危険を感じる
- 4. どんな工場があるのか分からない（危険物等がないか不安である）
- 5. 工場に出入りするトラックが駐車するなど、交通事情が悪い
- 6. 夜になると暗いうえに人通りが少ないので怖い
- 7. 公園が少ない
- 8. 住宅が増えない
- 9. その他（ )

問14 これからも現在のお住まいに住み続けたいと思いますか。あなたのお気持ちに最も近いものどちらかに1つだけ をつけてください。

- 1. これからも住み続けたい
- 2. 住宅側で対策を講じる支援制度を用意してもらい住んでいきたい
- 3. 工場側に対策を講じてもらい住んでいきたい
- 4. お互いに対策を講じやすい制度を用意してもらい住んでいきたい
- 5. できれば転居したい





問23 今後、住宅と工場とのトラブル解消に向け必要と思う対策は何ですか。次の各対策（案）について、それぞれの程度必要と考えるかをお答えください。以下の1～11の各項目について、  
 「5 きわめて必要」 「4 かなり必要」 「3 どちらともいえない」  
 「2 さほど必要ではない」 「1 まったく必要ではない」  
 の5つの区分の中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ1つだけ をつけてください。

以下に示す項目それぞれについて、  
 「問23 必要度」から1つ、  
 あなたのお気持ちに最も近いものを選び、 をつけてください。

問23 必要度				
5	4	3	2	1
きわめて必要	かなり必要	どちらともいえない	さほど必要ではない	まったく必要ではない

【記入例】	5	4	3	2	1
【記入例】 について	5		3	2	1
1 行政が、住宅の近隣に工場を建設できない（工場の近隣に住宅を建設できない）ような規制をつくる	5	4	3	2	1
2 住居系地域で操業している工場の、工場が集まっている地域への移転を促すような支援	5	4	3	2	1
3 工場と市民とが交流したり、相互理解を深めるための取り組みに対する支援	5	4	3	2	1
4 工場の地域貢献（児童等に対し企業がモノづくり教育を行うなど）に対する取り組みの強化	5	4	3	2	1
5 住宅と工場の隣接面に緑地や防音壁の設置等環境対策を行う際の支援	5	4	3	2	1
6 市民と事業者が一緒になってトラブルの解決を図るための活動組織をつくる	5	4	3	2	1
7 地域が独自にトラブルの未然防止に向けたルールをつくる	5	4	3	2	1
8 工業系地域にある住宅の住居系地域への移転促進のための支援	5	4	3	2	1

問24 よりよいまちをつくるため、地域で住宅と工場が共存できるまちづくり活動に、あなたご自身が参加したいと思いますか。あてはまるものどちらかに1つだけをつけてください。

1. はい

2. いいえ

問25 工場で何をやっているのかわからない(見えない)という声がありますが、「工場の事業内容(作っている製品)」や「地域の方へのメッセージ」などを記した看板を作成しPRすることについてはどうにお考えですか。

1. 良いことだと思うのでやってほしい

2. 特に必要ではない

問26 問23 であげた対策以外に、今後市で取り組んで欲しいと思うことはありますか。ご自由にお書きください。

質問は以上で終わりです。お忙しいところ、ご協力いただき、ありがとうございました。

ご回答が済みましたら、この調査票を同封の返信用封筒に入れて、平成24年8月13日(月)までにお近くの郵便ポストに投函していただきますようよろしくお願いいたします(切手は不要です)。

# アンケート調査 ご協力のお願い【事業者】

日頃は、市政に、格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市は基盤的技術産業において日本屈指の産業集積を誇り、製造業は本市の重要な存立基盤となっています。しかし、近年の社会・経済状況の変化と共に、市内の住宅系・工業系用途地域において住工混在による問題が顕在化してきました。

本市における工業集積の重要性を鑑み、市では住工共生まちづくりへの取組みを進めてまいりましたが、より有効な施策実施に向け、今般住工共生まちづくり条例を制定することとなりました。そこで、住工共生についてどのような意識をお持ちかを把握し、今後住工共生のまちづくり条例の策定を進めていくうえでの大切な基礎資料とするため、アンケート調査を実施することといたしました。

このアンケート調査は、東大阪市内の製造業事業者の中から無作為抽出により選ばれた1,080事業所の方を対象に、実施するものです。

ご回答いただいた内容は統計的に処理いたしますので、事業所名・あなた個人のお名前やご意見が特定されることはありません。また、ご回答いただいた内容は、調査の目的以外には使用いたしません。

お忙しいところ、お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本市の住工共生まちづくり条例の制定に向けた取組みの進捗状況等につきましては、本市のホームページ（[www.city.osaka-sayama.lg.jp](http://www.city.osaka-sayama.lg.jp)）で随時公表しておりますので、ご参照ください。

平成24年7月

東大阪市長 野田 義和

## ご回答にあたってのお願い

それぞれの問で、あてはまる選択肢の番号に 印をつけてください。

「その他」に 印をつけられた場合には、( ) 内に内容をご記入ください。

ご記入は、黒や青のボールペンまたは鉛筆ではっきりとわかりやすくお願いします。ご回答が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に調査票を入れて、平成24年8月13日(月)までにお近くの郵便ポストに投函してください(切手は不要です)。

本調査についてご不明な点などがございましたら、下記へお問い合わせください。

東大阪市経済部 モノづくり支援室

電話 - - (直通) 担当: 、

## ・事業所とご回答者の方についてお聞きします。

問1 事業所名、事業所所在地、ご記入者様のお名前、所属部署、役職名、連絡先電話番号をご記入ください。(差し支えのない範囲で構いません。)

事業所名( )	事業所所在地(東大阪市 )	
ご記入者様のお名前( )	所属部署( )	役職名( )
連絡先電話番号( )		

問2 事業所の従業者数は何人ですか。( )内に人数をご記入ください。(経営者を含む)

( ) 人
-------

問3 事業の業種は何ですか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

1. 食料品	2. 飲料・たばこ・飼料
3. 繊維工業品	4. 木材・木製品
5. 家具・装備品	6. パルプ・紙・紙加工品
7. 印刷・同関連品	8. 化学工業製品
9. 石油製品・石炭製品	10. プラスチック製品
11. ゴム製品	12. なめし革・同製品・毛皮
13. 窯業・土石製品	14. 鉄鋼
15. 非鉄金属	16. 金属製品
17. はん用機械器具	18. 生産用機械器具
19. 業務用機械器具	20. 電子部品・デバイス・電子回路
21. 電気機械器具	22. 情報通信機械器具
23. 輸送用機械器具	24. その他の製品

問4 現在の事業所所在地での操業開始年は何年ですか。( )内に年をご記入ください。また、現在地で操業している経緯は何ですか?いずれか1つにをつけてください。

昭和・西暦( )年
操業している経緯( a. 先代より当地で事業を行っていたから b. もともと東大阪市に住んでいたから c. 特徴ある企業や産業の集積が高く、企業連携が行いやすいと考えたから d. 物流網が発達して効率的に事業が行えそうであったから e. 比較的地価・家賃が安かったから )

問5 事業所の所有関係について、あてはまるものに1つだけをつけてください。

1. 土地・建屋ともに事業所の経営者・会社が所有している	敷地面積 (概ね ) m <sup>2</sup>
2. 貸工場であり、賃借している	
3. 借地の上に自社で建てた工場建屋がある	

問6 経営者様の年齢はおいくつですか。( )内に年齢をご記入ください。

平成24年7月時点で 満( ) 歳

### ・事業所の周辺環境についてお聞きします。

問7 事業所所在地の都市計画上の用途地域は何ですか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

- |          |             |
|----------|-------------|
| 1. 工業地域  | 2. 準工業地域    |
| 3. 住居系地域 | 4. その他地域( ) |
| 5. 分からない |             |

第1,2種低層住居専用、中高層住居専用、住居地域、準住居などを指します

問8 事業所周辺に事業所併設でない住宅(マンションなどを含む)がありますか。あてはまるものどちらかに1つだけをつけてください。

「1. 事業所併設でない住宅(マンションなどを含む)がある」を選んだ方は、その住宅までの距離について、 ~ のうちあてはまるものに1つだけをつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 事業所併設でない住宅(マンションなどを含む)がある<br>その住宅までの距離 [ 隣接している 隣接していないが10m以内<br>10~30m程度 30m以上 ] 問9へ |
| 2. 事業所併設でない住宅(マンションなどを含む)はない 問10へ  |

事業所から一番近い住宅についてお答え下さい。

問9 上記問8で「1. 事業所併設でない住宅(マンションなどを含む)がある」を選んだ方にお聞きします。

その住宅はいつ頃建設されたものですか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 現事業所の操業以後に建てられた住宅(マンションなどを含む)が多い |
| 2. 現事業所の操業開始以前からある住宅(マンションなどを含む)が多い |
| 3. 分からない                            |

問10 現在地での操業開始以後、周辺の状況(環境)に大きな変化がありましたか。あてはまるものに2つまでをつけてください。

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 操業当時とほとんど変わらない                  |
| 2. 周辺に事業所併設でない住宅(マンションなどを含む)が増えてきた |
| 3. 周辺に製造業事業所が増えてきた                 |
| 4. 周辺の製造業事業所が減ってきた                 |
| 5. その他( )                          |

問11 事業所周辺の住民との関係はどのようなものですか。あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけをつけてください。

- |           |                        |
|-----------|------------------------|
| 1. 良好である  | 2. 普通である（どちらとも言えない）    |
| 3. 良好ではない | 4. 良好な住民もいるがそうでない住民もいる |

**・現在の操業環境についてお聞きします。**

問12 今後、現在地で操業を継続する上で操業環境にまつわる問題や不安がありますか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

- |                                    |        |
|------------------------------------|--------|
| 1. 既に問題が生じており、対応策を取っている（取る予定である）   | } 問13へ |
| 2. 現在問題が生じているが、対応策は取っていない（取る予定はない） |        |
| 3. 現在は問題がないが、今後について不安がある           |        |
| 4. 問題や不安はない                        |        |
| 5. その他（                            | ）      |

問13 現事業所で操業を継続する上での問題や不安の内容はどのようなものですか。あてはまるものすべてにをつけてください。

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 周辺住民からの苦情        | 2. 近隣工場の振動など          |
| 3. 周辺道路の交通渋滞        | 4. 工場拡張または設備増強に踏み切れない |
| 5. 規制により建替えができない    |                       |
| 6. 周辺の宅地化による操業環境の悪化 |                       |
| 7. その他（             | ）                     |

問14 上記問12で、「1. 既に問題が生じており、対応策を取っている（取る予定である）」を選択された方にお聞きします。

それらの問題により生じた影響や、問題への対応策はどのようなものですか。あてはまるものすべてにをつけてください。

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1. 設備投資の遅れ（工場建設以外） | 2. 工場増設（新設）が困難  |
| 3. 操業時間の制約・変更      | 4. 防音対策等の相隣環境対策 |
| 5. 一部工程の移転や外注化     | 6. 行政への相談       |
| 7. その他（            | ）               |

問15 上記問13で、「1. 周辺住民からの苦情」を選択された方にお聞きします。

苦情の内容はどのようなものですか。あてはまるものすべてにをつけてください。

- |         |                |
|---------|----------------|
| 1. 騒音   | 2. 振動          |
| 3. 臭い   | 4. 交通渋滞や駐車問題など |
| 5. その他（ | ）              |



．住工共生まちづくりについてお聞きします。

問21 本市がモノづくりのまちとして特徴のあることに、誇りを持って事業活動をしていますか。あてはまるものどちらかに1つだけ をつけてください。

1．はい

2．いいえ

3．どちらとも言えない

問22 今後も本市がモノづくりのまちとして認知されていくことについて、どのように感じますか。あてはまるものに1つだけ をつけてください。

1．誇りに思う

2．市民の共通認識に高めていく活動が必要

3．特に何も思わない

4．その他( )

問23 貴事業所で取り組まれている地域貢献につながるような取り組みをしていますか。あてはまるもの全てに をつけてください。

1．地域の自治会に加盟している

2．児童・生徒などの職業体験を受け入れている

3．児童・生徒などにモノづくりを体験する機会を提供している

4．地域のイベントなどに協力している

5．自社の製造品を地域にお知らせしている

6．特にしていない

7．その他( )

問24 本市（全体）が工場の操業環境と住環境を備えたまちであるために、どのような方向が重要と考えますか。以下の1～6の各項目について、

「5 きわめて重要」「4 かなり重要」「3 どちらともいえない」

「2 さほど重要ではない」「1 まったく重要ではない」

の5つの区分の中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ1つだけをつけてください。

以下に示す項目それぞれについて、  
「問24 重要度」から1つ、  
あなたのお気持ちに最も近いものを選び、  
をつけてください。

		問24 重要度				
		5	4	3	2	1
		きわめて重要	かなり重要	どちらともいえない	さほど重要ではない	まったく重要ではない
【記入例】	について	5		3	2	1
1	全市的なルール（工業地域の住宅の立地規制等）を決めてこれ以上の混在を防止する	5	4	3	2	1
2	現状の立地状況のまま、市民・事業者相互に安心して暮らしていける対策（防音壁、2重サッシ等）をそれぞれが講じていく	5	4	3	2	1
3	市民と事業者の相互理解の促進によりトラブルをなくしていく	5	4	3	2	1
4	地域ごとに独自のルールを決める	5	4	3	2	1
5	製造業事業所（工場）の操業環境と住環境を備えたモデル地域をつくり、市内全体へと広げていく	5	4	3	2	1

問25 今後の操業環境保全について必要と思う対策は何ですか。次の各対策（案）について、それぞれの程度必要と考えるかをお答えください。以下の1～8の各項目について、

「5 きわめて必要」 「4 かなり必要」 「3 どちらともいえない」

「2 さほど必要ではない」 「1 まったく必要ではない」

の5つの区分の中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ1つだけ をつけてください。

以下に示す項目それぞれについて、  
「問25 必要度」から1つ、  
あなたのお気持ちに最も近いものを選び、 をつけてください。

問25 必要度				
5	4	3	2	1
きわめて必要	かなり必要	どちらともいえない	さほど必要ではない	まったく必要ではない

【記入例】	について	5	4	3	2	1
1	工業系地域での新規住宅開発規制（抑制）	5	4	3	2	1
2	工業系地域における工場用地売却時に工場としての土地利用を継承した場合の優遇	5	4	3	2	1
3	工業系地域における新たな工場立地に際しての支援の強化	5	4	3	2	1
3	住居系地域にある製造業事業所の工業系地域への移転促進のための優遇	5	4	3	2	1
4	工業系地域にある住宅の住居系地域への移転促進のための優遇	5	4	3	2	1
5	工業系地域での住宅立地に際して、周辺の事業所と住宅開発業者等との事前協議	5	4	3	2	1
6	近隣の住宅との騒音や振動などの摩擦防止のために事業者が行う設備投資に対する支援	5	4	3	2	1
7	住居系地域にある工場の建替え規制緩和	5	4	3	2	1
8	市民と事業者が交流したり、相互理解を深めるための取り組みの支援	5	4	3	2	1
9	市民と事業者が一緒になってトラブルの解決を図るための活動組織をつくる	5	4	3	2	1
10	地域が独自にトラブルの未然防止に向けたルールをつくる	5	4	3	2	1

問26 工場で何をやっているのかわからない(見えない)という声がありますが、「工場の事業内容(作っている製品)」や「地域の方へのメッセージ」などを記した看板を作成しPRすることについてはどのようにお考えですか。

2. 良いことだと思うのでやってほしい

2. 特に必要ではない

問27 問25 であげた施策以外に、今後市で取り組んで欲しいと思うことはありますか。ご自由にお書きください。

質問は以上で終わりです。お忙しいところ、ご協力いただき、ありがとうございました。

ご回答が済みましたら、この調査票を同封の返信用封筒に入れて、平成24年8月13日(月)までにお近くの郵便ポストに投函していただきますようよろしくお願いいたします(切手は不要です)。